

F Mくしろ「市役所からこんにちは」資料（令和3年9月放送分）

放送日 令和3年9月27日(月曜日)午前10時5分～10時20分

（話題1）新型コロナワクチン接種情報について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

本日は、蝦名市長にお越しいただいて、お話しいただきます。

市長、本日は、どのようなお話しでしょうか？

【回答：市長】

先月に引き続き、新型コロナワクチン接種情報についてお話しします。

9月26日（日）現在で「40歳から49歳までの方」へ接種を進めており、本日9月27日からは「36歳から39歳までの方」の予約が開始となりました。

昨日（9月26日 日）までに、ワクチン接種を済ませた方は、12歳以上の市民、約15万3千人のうち、1回目の接種を終えた方は、約98,300人、接種率約64.6%、2回目の接種を終えた方は、約84,800人、接種率約55.7%、となっております。

また、9月13日（月）に開設されました、フィッシャーマンズワーフMOO5階の多目的アリーナの特設会場では、9月26日（日）までに、約4,830人の方が接種されました。

今後、「31歳から35歳までの方」につきましては、9月29日（水）に予約受付を開始し、9月30日（木）から接種を開始する予定であり、「30歳以下の方」につきましても、準備が整い次第、順次、接種を開始する予定です。

くわえて、高校3年生を対象に、受験や就職活動などに安心して臨んでもらえるよう、予約のご案内を発送しており、9月29日（水）に予約を開始し、9月30日（木）から接種を開始いたします。

予約が始まりましたら、あせらずに落ち着いて、インターネットもしくは、コールセンターからのご予約をお願いいたします。

また、昨年からは北海道へ要望しておりました、入院率、病床使用率等の指標値の発表につきまして、北海道全体の指標値のほか、圏域ごとに、指標値が発表されることとなり、「釧路・根室圏」における、感染や医療提供体制など、地域における状況が、把握しやすくなりました。

8月27日に発令され、延長されておりました緊急事態宣言について、9月30日（木）をもって解除される見込みです。

先週9月24日（金）、北海道の鈴木知事が、道議会の中で、「飲食店感染防止対策認証制度」を、道内すべての地域に導入する方針を示しました。

この制度は、飲食店を対象に、道が定める感染防止対策に必要な事項について取組状況を

確認し、対策が実施されている場合に認証する制度です。

飲食店の皆さまにとっては、お客様に感染防止対策に取り組んでいることをアピールし、安心してご利用いただけるというメリットがあります。

札幌市内の飲食店を対象とした申請受付が9月24日（金）から始まっており、今後、釧路市も対象になることが予定されておりますので、釧路市におきましても情報収集を行い、飲食店の皆さんに速やかに情報提供を行ってまいります。

10月には釧路観光コンベンション協会主催による「釧路川リバーサイドLABO（ラボ）」（10月1日～10日）や阿寒湖にて「第72回 まりも祭り」（10月8日～10日）、阿寒湖温泉ポッケの森遊歩道にて、「阿寒湖の森ナイトウォーク『カムイルミナ』」が開催されております。これからは、秋の行楽に出かけやすい季節となりますので、ぜひ皆様ご参加ください。

また、先日（9月20日～24日）、バーチャルで開催されましたアドベンチャートラベル・ワールドサミット（ATWS）北海道／日本におきまして、「2023年のATWSの開催地として、北海道を内定した」という発表がございました。

釧路市におきましては、この地域をアドベンチャートラベル（AT）の聖地とすべく、取り組みを進めてきているところであり、2023年のリアル開催に向けて、さらに加速させてまいりたいと考えております。

【問合せ先】 観光振興室	TEL：0154-31-4549
阿寒観光振興課	TEL：0154-67-2505
商業労政課	TEL：0154-31-4611

（話題2） 釧路市女性活躍推進つながりサポート事業について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

次に、市長、皆さんにお知らせしたいことはございますか？

【回答：市長】

釧路市は、内閣府の交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、困難や不安を抱える女性を支援するため、相談支援や居場所づくりなどの事業と、生理用品の無料配布を10月1日（金）から開始する予定となっております。

相談支援では、LINEやメール、電話で、ご相談いただけるほか、カウンセラーによる専門相談や、悩みをお話しできる居場所づくり事業を実施いたします。

生理用品の無料配布は、配布の準備が整い次第、釧路市のホームページと、業務委託先が運営する「こcona」のホームページでお知らせいたします。ぜひ皆様、ご活用ください。

【エフエムくしろ パーソナリティー】

ありがとうございます。ただいま、お話のありました生理用品の無料配布につきましては、希望する女性が、どなたでも受け取ることができます。

配布開始は10月1日から、配布場所は、釧路市のホームページと業務委託先の「地域生活支援ネットワークサロン」が運営する、「こcona」のホームページでお知らせいたします。

同じく、女性の皆様の相談窓口は、「こcona」の公式LINE、メール、電話で、10月1日から、受け付ける予定です。詳しくは、市ホームページ、10月1日に配布する広報くしろ10月号、および無料配布予定の生理用品に添付されるチラシをご覧ください。

また、カウンセラーによる専門相談や、女性の居場所づくりに参加するには、男女平等参画センターふらっと（釧路フィッシャーマンズワーフ3階）内にあります、釧路市女性団体連絡協議会、電話番号65-1034にお問合せください。

【問合先】

市民協働推進課課 TEL：0154-31-4504

【業務委託先】 特定非営利活動法人地域生活支援ネットワークサロン

TEL：080-3382-2728

【業務委託先】 釧路市女性団体連絡協議会

（釧路市男女平等参画センターふらっと内）

TEL：0154-65-1034

（次のページ：話題3に続く）

（話題3）令和3年度「全国学力・学習状況調査」による児童生徒の読書量と正答率について

【質問：エフエムくしろ パーソナリティー】

最後に、市長、皆さんにお知らせしたいことはございますか？

【回答：市長】

本年5月27日に「令和3年度全国学力・学習状況調査」に実施し、内容は次のとおりとなりました。

小学生、中学生の読書時間につきましては、小学生・中学生ともに「30分以上読書している」の割合が3割、一方で「10分より少ない」「全く読書をしない」小学生・中学生の割合は5割を占めております。

各家庭が持つ、本の数につきましては、小学生の家庭では、本の数が25冊以下の家庭が4割を占め、全国・全道平均より本の数が少ない状況です。

中学生の家庭では、全国・全道と同程度であるものの、小学生の家庭同様、家にほとんど本がない状況です。

その結果、家庭での本の数が多い小学生・中学生の方が、本の数が少ない小学生・中学生より正答率が高い（学力が高い）傾向にあり、よく読書をする小学生・中学生の方が、正答率が高い傾向にあります。

釧路市の小学生は、本の数が少ない家庭が多く、読書量も全国、全道に比べて少ないものの、学校において、「読み聞かせ」「朝読書」「中央図書館との連携」が積極的に行われていることが正答率が高い結果に結びついている、といえます。

一方、釧路市の中学生は、本の数、読書量において全国、全道と同程度であるものの、学校等において具体的な取組がなされておらず、国語の力を高めていくことは、様々な教科の学力向上に波及することが考えられるため、小学校同様、中学校においても、中央図書館等との連携を深めるなど、今後具体的な手立てを進めていく必要があると考えております。

【問合先】

学校教育部教育支援課 TEL 0154-23-5189

（終了）